

資料編

(1) 参考資料

- リスクマネジメント・マニュアル作成
- 博物館における施設管理・リスクマネジメントガイドブック 基礎編 70p
http://www.mext.go.jp/a_menu/01_1/08052911/002/001.pdf (前半)
http://www.mext.go.jp/a_menu/01_1/08052911/002/002.pdf (後半)
- 博物館における施設管理・リスクマネジメントガイドブック 実践編 全91p
http://www.mext.go.jp/a_menu/01_1/08052911/1281857.htm
- 図書館での危機安全管理マニュアル作成の手引き「こんなときどうするの？」
社団法人日本図書館協会、図書館経営委員会、危機管理安全管理特別検討チーム 定価 1500 円 129p
- “Covering Your Assets: Facilities and Risk Management in Museums” Elizabeth E. Merritt 編 アメリカ博物館協会 2005
- Building an Emergency Plan: A Guide for Museums and Other Cultural Institutions” (Getty Conservation Institute) 1999
- “Nouvells de L’ ICOM 2005. No.2 Gestion des risques” 国際博物館会議編 2005
- ICOM and the International Committee on Museum Security “Museum security and protection- A handbook for cultural heritage institutions”
- Smithsonian Institution Staff Disaster Preparedness Procedures
<http://www.archives.gov/preservation/emergency-prep/disaster-prep-procedures.html>
- GUIDELINES FOR SMALL MUSEUMS FOR WRITING A DISASTER PREPAREDNESS PLAN (A heritage collections council project)
http://sector.amol.org.au/___data/page/44/beprep.pdf
- Disaster Planning (UNESCO)
http://webworld.unesco.org/safeguarding/en/pdf/txt_sini.pdf
- Security at Museums (UNESCO)
<http://unesdoc.unesco.org/images/0014/001484/148462E.pdf>
- The Museums, Libraries, and Archives Council (MLA)
<http://www.mla.gov.uk/>
- Museum Management Today 5 歴史資産の保存と継承 2005
水嶋英治 『墓石行政と決別する時』
高橋実 『歴史文化資産のリスクマネジメントとネットワークを考える』
奥村弘 『大規模自然災害と地域歴史遺産保全—歴史資料ネットワーク 10年の歩みから—』
中川志郎 『博物館資料の新たな展開—保護・保全、そして活用へ—』
毛塚万里 『歴史文化資産の保存継承の持続可能なしくみづくりのために』
蛭田廣一 『図書館における資料保存と情報発信』
青木睦 『アーカイブズの地域保存活動』
毛塚万里 『地域資料の保存をめぐる動き—1995年以降を中心に—』
水嶋英治 『リスクマネジメントお勧め参考文献』

● 被災事例、防災対策のあり方

- MUSEUM ちば 千葉県博物館協会研究紀要 第27号 1996
博物館・美術館と災害対策—千葉県の場合—
 1. 講演会要旨『阪神淡路大震災から得られるもの』神庭信幸
 2. パネルディスカッション『千葉県の博物館における地震対策に関する現状と課題』
 3. 事例紹介『千葉県東方沖地震の場合』鈴木庄一
 4. 事例紹介『博物館展示の震災対策』高木博彦
- 岩淵潤子 『直面して初めてわかる危機管理対策の重要性—欧米ミュージアムの具体事例からできることを考える』博物館研究、第41巻第10号、2006年
- 吉武弘喜 『来館者のための安全対策—地震の体験から』博物館研究、第41巻第9号、2006年
- 私たちの文化財を救え！！ 文化財保存修復学会/編 クバプロ 定価1500円
- 地震、そのとき博物館は—福岡県西方沖地震における県内博物館の被災に関する報告書（福岡県博物館協議会）
http://fpmahs1.fpart-unet.ocn.ne.jp/cont_j/link/link.html#earthquake
- 新潟中越地震における文化財保護の記録（新潟県文化財年報）
http://www.pref.niigata.lg.jp/HTML_Article/05nenpo6_0.pdf
- 喜谷美宣、森田稔、勝盛典子、塚原晃、山中健 『阪神・淡路大震災による被害と復旧』神戸市立博物館研究紀要、第12号、1996年
- 神奈川県博物館協会会報、68号、1996年
[神奈川県博物館協会会報]編集委員会『特集を組むにあたって』
釧路市立博物館・釧路市『釧路沖・北海道東方沖地震による被害とその後の対応』
西幸隆、戸田恭司『埋蔵文化財調査センターの例』
藤島一巳『北海道南西沖地震と博物館』
佐々木浩一『博物館と地震：三陸はるか沖地震から』
和島恭仁雄『阪神・淡路大震災と伊丹市立博物館』
川上博司『神戸が止まった時：阪神・淡路大震災実話』
喜谷美宣『阪神・淡路大震災と神戸市立博物館』
滝導博『阪神・淡路大震災と須磨海浜水族園』
福島金治『阪神・淡路大震災 文化財ボランティア派遣報告記』
[神奈川県博物館協会会報]編集委員会『アンケート集計結果』
[神奈川県博物館協会会報]編集委員会『特集のおわりに』
- 阪神・淡路大震災被災文化財等救援委員会事務局 『阪神淡路大震災被災文化財等救援委員会 活動記録』1999年
- 全国美術館会議 『阪神大震災美術館・博物館総合調査 報告Ⅰ』1995年
- 全国美術館会議 『阪神大震災美術館・博物館総合調査 報告Ⅱ』1996年
- 高橋信裕、森 美樹 『震災と美術館・博物館の展示』文環研レポート、Vol.6、1995年
- 『シンポジウム・阪神・淡路大震災と博物館の被害』博物館学雑誌、第21巻第1号、1996年
森田恒之『阪神・淡路大震災と博物館の被害』
三好唯義『神戸市立博物館』

諸岡博熊『UCC コーヒー博物館』

房安昌志『神戸市立須磨海浜水族園』

桃谷和則『尼崎市歴史博物館準備室』

- 「文化庁月報 No. 445 平成 17 年 10 月号」文化長編 ぎょうせい
- 「文化財は守れるのか？阪神・淡路大震災の検証」文化財保存修復学会編 クバプロ 1999
- 財団法人伊豆屋伝八文化振興財団 紀要 静岡県の歴史文化遺産 第 2 号 平成 20 年度
博物館等に関わる防災専門家の必要性について 井野盛夫
「文化財を守る講演記録」
第 4 回「文化財を守る」(2006 年)
 - (1) 静岡浅間神社の文化財 日比野秀男
 - (2) 静岡浅間神社の秘宝「大拝殿の天井絵」 山下善也第 5 回「災害から人と文化財を守る」(2007 年)
 - 新潟県旧山古志村の再生 長島忠美
- 財団法人伊豆屋伝八文化振興財団 紀要 静岡県の歴史文化遺産 第 1 号 平成 18 年度
災害と歴史文化遺産 日比野秀男・土屋和男・本多隆成・中村羊一郎
講演記録
 - 第 1 回 災害から文化財を守る(2003 年) 三浦定俊
 - 第 2 回 災害から人と文化財を守る(2004 年) 井野盛夫
 - 第 3 回 新潟県中越地震における文化遺産救済活動について(2005 年) 矢田俊文

● 資料対応

<紙資料への対応>

- 資料保存と防災対策 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 資料保存委員会
- 文書館の防災に向けて 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 防災委員会編
- 書庫の救急箱 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 防災委員会
- 資料が燃えた！その時、あなたは 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 防災委員会

<布資料への対応>

- 園田直子 『スプリンクラー事故で冠水した衣類等に施した緊急保存処置に関する報告』国立民族学博物館研究報告、20 巻 3 号、1996 年

● 博物館の対策

- 本田光子 『博物館資料の危機管理—九州国立博物館のハードとソフト』博物館研究、第 41 巻第 10 号、2006 年

● 災害時ネットワーク

- 日比野秀男 『静岡県下における「災害から文化財を守る」民間活動—災害救済ネットワークの構築を目指して』博物館研究、第 41 巻第 9 号、2006 年
- 青山亨 『アチェ文化財復興支援室の活動について』史資料ハブ／国際シンポジウム アジア・アフリカ史資料学の現在と地域文化研究

<http://repository.tufs.ac.jp/bitstream/10108/24711/1/cdats-hub9-4.pdf>

● 気象警報／河川情報

- 気象庁「地域気象観測システム（アメダス）」

<http://www.jma.go.jp/jp/amedas/>

- 国土交通省「リアルタイムレコーダー」

http://www.bosai.joho.go.jp/radar.html#a_top

- 国土交通省「川の防災情報」

<http://www.river.go.jp>

● 雨量、河川の水位情報「水防災総合情報システム」（各都道府県に同様のWEBサイトがあります）

- （例）東京都

<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/suibo/>

● 土砂災害危険箇所（例として東京都、神奈川県）（各都道府県に同様のWEBサイトがあります）

- （例）東京都

<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kasen/map/SakuinALL.html>

● 通知類

- 日本動物園水族館協会・感染症対策委員会 委員長よりのFAX

新型インフルエンザ（豚由来）第2報：衛生管理の徹底および近畿圏での動物園・水族館の対策

(2) 本ガイドブックの検討の体制

①文部科学省生涯学習政策局社会教育課

②検討委員会

区 分	氏 名	所属・役職
委員長	水嶋 英治	常磐大学コミュニティ振興学部教授
委員	青木 睦	国文学研究資料館文学形成研究系准教授
	井上 洋一	東京国立博物館事業部事業企画課長
	川端 信正	静岡県地震防災センター地震防災アドバイザー、 東京大学社会情報研究所協力研究員
	高田 浩二	海の中道海洋生態科学館館長
	田村 和彦	株式会社丹青研究所取締役
	西形 國夫	財団法人消防科学総合センター審議役
	根本 芳雄	尚美学園大学客員教授
	東出 学信	日本科学未来館政策調整室副調査役
	山本 哲也	新潟県立歴史博物館専門研究員

③調査協力

所在地	区分	名称
宮城県	博物館ネットワーク	NPO 法人宮城歴史資料保全ネットワーク
	博物館ネットワーク	仙台宮城ミュージアムアライアンス
東京都	科学館	日本科学未来館
	美術館	東京都現代美術館
	庭園博物館	国立科学博物館付属自然教育園
	展示施設(観光文化センター)	葛飾柴又 寅さん記念館
	指定管理者	丹青社
大阪府	野外博物館	日本民家集落博物館
	民族学博物館	国立民族学博物館
兵庫県	歴史博物館	兵庫県立歴史博物館
沖縄県	水族館	沖縄美ら海水族館

④事務局

氏名	所属・役職
木根原 良樹	(株) 三菱総合研究所主席研究員
福成 洋	(株) 三菱総合研究所研究員
滝澤 真理	(株) 三菱総合研究所研究員
植川 悠	(株) 三菱総合研究所研究員
村上 大和	(株) 三菱総合研究所専門研究員
保田 亮	(株) 三菱総合研究所研修生

博物館における施設管理・リスクマネジメントガイドブック ー発展編ー

2010年3月 第1版発行

文部科学省 生涯学習政策局 社会教育課

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2番2号

電話 03-5253-4111

株式会社 三菱総合研究所 科学・安全政策研究本部 社会安全マネジメントグループ

〒100-8141 東京都千代田区大手町二丁目3番6号

電話 03-3277-0746